

第32回KMJ研究夏期セミナー

明治150年を検証する



日時 2018年 7月21日 (土)

今年、明治150年の節目の年にあたり日本政府は礼賛ばかりの評価をしていますが、アジア侵略の原点でもあり、その負の遺産はいまだに未解決なままです。当セミナーでは明治期の「征韓論」と「産業遺産」に焦点をあて、明治150年を検証していきたいと思えます。

記念講演① 西郷と「征韓論」争

講師 仲尾 宏さん

京都造形芸術大学客員教授、KMJ 理事長

記念講演② 「明治産業革命遺産」と 朝鮮人・中国人強制労働

講師 中田 光信さん

日本製鐵（現新日鐵住金）に強制連行された元韓国人徴用工被害者が日本政府と会社を訴えた裁判支援に20年余りかわる。現在も韓国で係争中である。2015年から強制動員真相究明ネットワークの事務局長。

●受付 13:30 開始 14:00 終了 17:00

●会場 東成区民センター 集会室602

(大阪市東成区大今里3-2-17)

地下鉄千日前線「今里」駅より徒歩5分

●資料代 1000円

●主催(一社)在日コリアン・マイノリティー人権研究センター

〒544-0032 大阪市生野区中川西3-10-18

TEL06-6717-2701 FAX06-6717-2702

E-mail: kmj@star.odn.ne.jp

URL: http://kmjweb.com

*参加ご希望の方は裏面の申込用紙にてお申込をよろしくお願ひします。

*終了後、講師の先生と食事会を開催します。